ひきこもり理解のための講演会

\特別なことじゃない/
ひきこもり
©2010 熊本県くまモン
寛容で安心な「くまもと」
あなたを、家族を、支える支援がたくさんあります。

家族として、支援者としてできることは何か
講師と一緒に考えてみませんか？

参加費 無料

講　師　深谷　守貞（ふかや　もりさだ）氏

特定非営利活動法人　KHJ　全国ひきこもり家族会連合会
本部事務局所属　ソーシャルワーカー
上智大学文学部　社会福祉学科卒業　社会福祉士

① ひきこもり家族向け講演会

テーマ：ひきこもり本人を支える家族にできること
～ひきこもり経験者として、支援者として家族に伝えたいこと～

日時：令和７年10月２日(木)10：00～12：00 (受付９：30)
場所：熊本県庁 防災センター　１０１・１０２会議室（熊本市中央区水前寺６－１８－１）
対象：当事者・ご家族のみ　　定員：１００人程度（先着順）

② ひきこもり支援者向け講演会

テーマ：ひきこもりの理解と対応　～ひきこもり支援の実践を通して～

【熊本会場】
日時：令和７年10月２日(木)13：30～16：00 (受付 13：00)
場所：熊本県庁 防災センター　１０１・１０２会議室（熊本市中央区水前寺６－１８－１）
対象：支援者（当事者・ご家族も参加可能です）　定員：100人程度（先着順）

【八代会場】
日時：令和７年10月３日(金)13：30～16：00 (受付 13：00)
場所：県南広域本部（八代地域振興局）５F 大会議室（八代市西片町１６６０）
対象：支援者（当事者・ご家族も参加可能です）　定員：６０人程度（先着順）

＊天候等、状況によっては中止の可能性があります。その際は、当センターのホームページに掲載いたします。

主催：熊本県ひきこもり地域支援センターゆるここ（熊本県精神保健福祉センター）

申込み方法：９月19日（金）までに裏面の二次元コードよりお申込みください。
メールやFAX、お電話での申し込みも可能です。

～講 師 紹 介～

大学卒業後、東京都社会福祉協議会に入職。３０代前半で免疫系希少難病に侵されるが、発症当初は病因不明とされ、精神疾患（鬱病）と誤診を受けたことも重なり２年以上ひきこもる。KHJ 東東京支部「楽の会リーラ」の居場所参加をきっかけに社会復帰に至った。2014 年より「特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会」本部・ソーシャルワーカーとして、支援者向けの研修会の企画運営、ひきこもり・家族会に関する調査研究事業、ひきこもり世帯、8050 世帯へのソーシャルワーク業務に従事。「KHJ ひきこもり兄弟姉妹の会」を毎月担当。

＜講演会申込み書＞

熊本県ひきこもり地域支援センター ゆるここ　行

☆申し込み　９月１９日（金）まで☆

二次元コードからのお申し込みはこちらへ➤➤➤

URL➤ https://logoform.jp/form/x4b6/1020266

令和７年度（2025年度）
ひきこもり理解のための講演会 参加申し込み

参加希望日時 番号に○をつけてください	１ ：１０月 ２日（木）AM ＊当事者・ご家族のみ ２ ：１０月 ２日（木）PM ＊支援者向け（熊本会場） ３ ：１０月 ３日（金）PM ＊支援者向け（八代会場）

氏名（よみがな）	いずれかに○を、支援者の場合は（　）内もお書きください
	当事者・家族・支援者（所属：　　）
	当事者・家族・支援者（所属：　　）
	当事者・家族・支援者（所属：　　）

お住まいの市町村 ＊支援者は所属の市町村	市 ・ 町 ・ 村
連絡先電話/FAX番号	（　　）　　/　　（　　）
E-mail	

【講師へのメッセージ】（質問がありましたら、こちらにお書きください）

お問い合わせ

FAX　096(386)1256
E-Mail　yurucoco@pref.kumamoto.lg.jp
電 話　096(386)1177　＊電話のみの相談も受付けています
月・火・木（平日） ９時～12時/13時～15時

熊本県ひきこもり地域支援センター　ゆるここ（県精神保健福祉センター内）
〒862-0920　熊本市東区月出３丁目１－120
担当：宮本・竹内・原田